

全国防犯功労栄誉銀賞受章

坊沢の佐藤秀信さん

地域での防犯活動により警察庁長官から全国防犯功労栄誉銀賞を受章した佐藤秀信さん（坊沢字屋敷、69歳）が10月18日、市役所を訪れ佐藤修助助役に受章の報告をしました。佐藤さんは、昭和37年当時の防犯組合に入会以来、旧鷹巣防犯組合坊沢支部理事、同総務部長会計などを歴任、一貫して地域の防犯活動に取り組み、これまでも地区、県、東北表彰を受章、平成10年には同栄誉賞銅賞を受章されています。



防犯栄誉銀賞受章の佐藤秀信さん

大きなサツマイモを収穫

鷹巣農林高校の農場開放交流会

県立鷹巣農林高校の実習農場で10月3日、市内の保育園や幼稚園、小学校の子どもたちを招き、サツマイモ掘りが行われました。この行事は同校が文部科学省の「豊かな体験活動指定校」に指定され、農場を開放するなど地域とのふれあいを大切にし交流を深めることを目的に毎年行われているものです。この日参加したあいかわ保育園の年長児58人は、品種「べにあずま」というサツマイモを、同校の生徒の指導のもと、一生懸命掘りました。中には重さが1・5kgもあるとても大きいサツマイモも出てきて、園児らは満足そうでした。同園では、収穫したサツマイモを焼き芋パーティーでおいしくいただきました。



大きなサツマイモを収穫した園児



森吉山を望む広々としたコースで心地よい汗を流したマラソン大会

秋晴れの会場で心地良い汗

第19回北欧の杜学童マラソン大会

第19回北欧の杜学童マラソン大会が10月9日、県立北欧の杜公園レクリエーションゾーンを会場に開催され、児童と父兄が、秋晴れとなった森吉山を望む広々とした公園内のコースで心地良い汗を流しました。大会は市陸上競技協会の主催。今大会は、市が主催する第1回スポーツレクリエーション大会の一競技として実施されたもので、市内の14校及び上小阿仁村の小学校児童、親子マラソンに参加した1・2年生の父兄ら約150人が出場しました。その他の種目も多くの参加者でスポーツの秋に相応しく盛り上がり、親睦と交流の輪を深めることができました。



会場いっぱいに声が響きわたったもりよし合唱祭

「浜辺の歌」を大合唱

第20回もりよし合唱祭

第20回もりよし合唱祭が10月8日森吉コミユニティセンターで開催され、県内11の合唱団が熱唱し、訪れたファンを魅了しました。この合唱祭は浜辺の歌音楽館の開館イベントとして開催されたもので、今年で20回目。同祭では特別講演が行われ、講師は童謡研究家でNHK文化センターの横山太郎氏。題目「童謡の世界」を拝聴した後、コーラス発表が行われました。本市の女声合唱団ら、それいゆで開幕し、県内各地11の合唱団が美しい歌声を次々と披露。フィナーレは出演者全員と聴衆約300人が成田為三作曲の「浜辺の歌」と「秋田県民歌」を大合唱。会場いっぱい歌声が響きわたりました。

リズム遊びでノリノリ

橋田ベッカー正人&ドラムサークル

市文化会館自主事業「橋田ベッカー正人&ドラムサークルリズムカルにGO」今夜はノリノリ公演が10月8日、同館ホールで行われ、訪れた音楽ファンらが打楽器を使ったリズム遊びやアマチュアバンドの演奏で秋の夜を楽しみました。ドラムサークルは、世界各国のドラムや打楽器を使い、輪（サークル）になって即興音楽を自由に演奏を楽しむ音楽。会場のお客さん一人ひとりに「サウンドシェイプ」という団扇太鼓に似た太鼓がわたされ、ファシリテーターの橋田氏や原氏の指導で、リズム遊びの輪の中に入り楽しそうに太鼓を叩いていました。



会場の観衆も小さな太鼓を持って参加

四季の恵みで作られた清流米をPR

首都圏の消費者「稲刈り」体験

阿仁戸鳥内の棚田で10月8日、首都圏で阿仁清流米を購入している消費者を招いて稲刈りが行われました。昨年からの阿仁清流米グループと阿仁地域水田農業振興協議会が、四季の恵みで作られた米のPRを兼ねて行っており、今年は男女8名が参加しました。参加者は、鎌を使い昔ながらの稲刈りと、はさ掛けを体験、その後新米で出来たきりたんぼや郷土料理に舌鼓をうちながら生産者との交流を深めました。また、道の駅で行われているキノコ祭りに立ち寄り伏影のリング狩りを楽しむなど自然豊かな阿仁の秋を満喫して帰京しました。



稲刈りを体験する首都圏消費者